

# 「死にたくないけど死んでしまう」

## 貧困非常事態宣言発令中！

コロナをきっかけに露呈した社会の歪みに対峙してきた現場から

講師

略歴

反貧困ネットワークの事務局長として、新型コロナ災害緊急アクションを設立し、その事務局長として日々活動中。また、原発事故避難者の相談窓口である避難の協同センターの事務局長でもある。パルシステム生協連合会職員。

瀬戸 大作さん  
(反貧困ネットワーク事務局長)

緊急事態宣言再発令以降、住まいから追い出された若者たちが急増しています。昨年までは「死にたくないけど死んでしまう。」このような声が多かった。1月以降は「死のうと思ったが死ねなかった。」明らかに路上からの叫びが変わってきているのです。

「このような状況になぜ至ってしまうのか、困っている時に福祉の窓口に行った時に冷たくされて助けてもらうことも許されない。時には「死に至らしめる」ことを福祉に携わる人々は自覚してほしい。「福祉が人を殺す」こんな事態が今日も全国のおちこちで起きている。」

### 申込み方法：

次の peatix アドレスから申込み、各自が選択された方法で事前にお支払いください。

<https://begleiten210425.peatix.com/>  
(入金後のキャンセルは、ご容赦ください。)

**Zoom の URL:** お支払い確認後、4月25日(日)12:30～13:00に Zoom の URL、ID、パスワードを、個別にご連絡します。

Zoom を利用されたことのない方は、使用方法をお伝えします。お申込み時にお知らせください。



参加費：1,000 円

4月25日(日)

14:00～16:30

(ZOOM によるオンライン講演会)  
13:00 から入室できます

主催：**Begleiten**  
ベグライテン

HP <http://begleiten.org/>

f <https://www.facebook.com/begleiten2>

t <https://twitter.com/Begleiten2001>

問合せ先：

関根 090-9146-6667

k\_sekine@f7.dion.ne.jp